

はんだ法人会

～次代を觀よう 感謝と展望～ 公益社団法人 半田法人会広報誌



瀧田あゆち

海から空へ―常滑ゆかりの先駆者



半田法人会 会長挨拶

平素より公益社団法人半田法人会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

去る6月8日に令和8年度定時総会を開催し、公益法人制度に基づき新たに外部理事・外部監事を選任いたしました。今後も公益法人としての使命を果たし、税を通じた社会貢献と地域経済の発展に資する活動を積極的に推進してまいります。

法人会は、「税のオピニオンリーダー」として税知識の普及と納税意識の向上に努めるとともに、「良き経営者を目指す者の団体」として、経営者が共に学び、語り合い、成長する場を提供しています。企業経営は一人で完結するものではありません。異業種の仲間との交流や経験の共有は、新たな発想を生み、困難を乗り越える力になります。とりわけ青年部会は、知多半島5市5町の若手経営者や後継者が志を同じくして学び合う貴重な組織です。私自身も30代で青年部会に入会し、多くの仲間と出会いました。40年以上経った今でも交流が続いており、そのご縁は私にとって何ものにも代え難い人生の財産となっています。

今年は昭和100年という大きな節目を迎えます。昭和は戦争、復興、高度経済成長という激動の時代でした。しかし、その時代を支えた先人たちは、困難に直面しても未来への希望を失わず、挑戦を続け、日本の礎を築いてこられました。その歩みは、先行きが見えにくい現代を生きる私たちに、多くの示唆を与えてくれます。



公益社団法人
半田法人会 会長
牧野 克則

現在、少子高齢化や人口減少、人手不足、物価上昇、「金利のある時代」への移行など、企業経営を取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、自動車産業や半導体産業への成長投資、AIやデジタル技術の進展など、新たな可能性も広がっています。変化を脅威と捉えるのではなく、未来への機会として挑戦する姿勢が、これまで以上に求められています。

だからこそ、経営者には自社の将来だけでなく、社員や家族、お客様、地域社会と共有できる夢やビジョンを描き、未来への物語を語ることが重要ではないでしょうか。その実現のためにも、互いに学び、知恵を出し合い、支え合う法人会の存在意義はますます大きくなっています。

半田法人会も、AIを活用した新たな事業をはじめ、会員企業の生産性向上やデジタル化への対応を支援する事業を積極的に展開し、時代の変化に応える法人会を目指してまいります。

まだご入会されていない皆様には、ぜひ法人会の仲間に加わっていただき、共に学び、共に成長し、地域経済の未来を築いてまいりたいと願っております。

今後とも、皆様の変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

目次

CONTENTS



●半田法人会 会長挨拶	1
●半田税務署 署長挨拶	2
●第8回 通常総会・特別講演会	3
●表彰受賞者紹介	5
●新入会員の紹介・今後のイベント	6
●生成AI実践活用セミナーを継続開催	7

●青年部会活動報告	9
●チャリティーレディースゴルフ大会 第9回ご当地巡りセミナー	10
●支部活動報告	11
●表紙説明	12
●税務署からのお知らせ	13

半田税務署 署長挨拶

1 着任あいさつ

この度の人事異動で、半田税務署長を拝命しました、河合一浩と申します。

公益社団法人半田法人会の皆様には、平素から税務行政に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、平成6年から4年間、半田税務署に在籍しており、約30年ぶりの勤務となります。

半田税務署の管内は歴史と伝統のあるまちとして発展を続けており、当時とは随分と様変わりましたが、変わることはない豊かな自然と地域の皆様の温かい人柄に支えられた大変魅力ある地域で再び勤務できることを心から光栄に思っております。

前任の原田署長同様、よろしくお願いいたします。

2 仕事に取り組む姿勢、モットー

座右の銘は、論語の「知・好・楽」です。

本年の署運営に「全職員が楽しめるように!全職員の仕事が楽(ラク)になるように!」をモットーとして掲げて、明るく風通しの良い職場環境づくりに努め、組織として高いパフォーマンスを発揮することで、国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」を果たしてまいりたいと考えています。



半田税務署長
河合一浩氏

3 法人会への思い

半田法人会は、よき経営者を目指す方々の団体として昭和25年に設立されて以来、およそ80年の長きにわたり常に力強く着実に歩み続けられ、高校生フォーラムの開催、租税教室への積極的な講師派遣、税務行政のDX推進におけるキャッシュレス納付の普及促進のための広報活動などのさまざまな活動を通じて会員企業と地域社会の健全な発展に大きく貢献されていると伺っております。

私どもといたしましては、皆さまのご活動は、大変心強いものであり、会長をはじめ、役員の皆さま並びに会員の皆さまの日頃のご尽力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。本年も、引き続き、法人会の皆さまとの相互信頼・協調関係を大切に、更なる連携・協調を深めてまいりたいと考えておりますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、貴会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝並びに事業の更なるご繁栄を祈念いたしまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

半田税務署人事

官 職	氏 名	前任地等
署 長	河合一浩氏	大阪不服審判所部長審判官
筆 頭 副 署 長	安江 望氏	名古屋国税局 査察部
副 署 長	中島 雅文氏	関東信越国税局 総務部 税務相談室 室長補佐
総 務 課 課 長	畠中 孝幸氏	名古屋国税局 調査部 国際調査管理課 課長補佐
法人課税第一部門 統括国税調査官	島中 巻氏	千種税務署 法人課税第二部門 統括国税調査官

第8回通常総会・特別講演会



第8回通常総会を開催

6月8日、知多信用金庫ほしぎきホールを会場に、第8回通常総会を開催しました。会員総数3,977社のうち、委任状を含む2,152社が出席。定足数を満たして総会が成立し、牧野克則会長が議長を務めるなか、議事は落ち着いた雰囲気で行われました。

審議事項は、2025年度収支決算報告の承認と、外部理事には渡邊義之氏、外部監事には古川一也氏が選任され、いずれも原案どおり承認された後、前年度の事業報告に続いて、2026年度の事業計画と収支予算が示されま



した。これまでの活動を振り返りながら、新年度に向けた方針を会員の皆さまと共有する、法人会にとって大切な節目の総会となりました。

総会に続いて登壇したのは、一般社団法人万延元年遣米使節子孫の会理事で、勘定組頭・森田岡太郎清行の6代子孫にあたる堀早百合氏。金融機関で培った実務経験をもとに、幕末の歴史を人物伝だけで終わらせず、経済と外交の動きからひもとく講演が始まりました。

中心となった人物は、2027年のNHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」の主人公としても注目される小栗上野介です。

万延元年遣米使節団の一員として渡米した小栗は、帰国後、勘定奉行、外国奉行、軍艦奉行などを歴任し、横須賀製鉄所の建設をはじめ、日本の近代化を見据えた政策に力を注ぎました。愛知とのゆかりも交えた紹介により、遠い時代の幕臣が、次第に身近な存在として浮かび上がってきます。

話はやがて、1860年に海を渡った万延元年遣米使節団へ。日米修好通商条約の批准書を交換するという使命を担った一行は、日本にとって開国後初の公式外交使節でもありました。資料をたどりながら、当時の日米間に横たわっていた通貨問題や国際交渉の背景が紹介

されると、歴史上の出来事が経済の動きと結びつき、より立体的な姿を見せていきました。

海外で得た知見を日本の将来に生かそうとした小栗の視線は、幕府という枠を越え、近代国家の礎へと向けられていました。使節団の旅が、その後の日本に何をもたらしたのか。人物の決断と時代のうねりを行き来する堀氏の語りに、会場の関心も深まっています。

なかでも心に残ったのは、「幕府の運命に限りはあるとも、日本の運命には限りがない」という言葉に通じる小栗の志でした。自らが属する組織の先に国の未来を見据え、変革の種をまいたその姿は、変化の大きい時代を歩む私たちにも多くの示唆を与えます。歴史を過去の出来事として眺めるのではなく、現代の経営や社会を考える手がかりとして受け止める、味わい深い講演となりました。

半田法人会では、これからも総会、講演会、研修事業などを通じ、会員企業の学びと交流につながる機会を大切にしていきたいと思います。



プロフィール ● 堀 早百合 氏 ●

一般社団法人万延元年遣米使節子孫の会理事。早稲田大学法学部卒業後、大手金融機関に勤務。勘定組頭・森田岡太郎清行の子孫として、開国後の日本外交を象徴する万延元年遣米使節団の歴史的意義を伝えている。また、金融機関での経験を生かし、日米通貨交渉から見る「お金」の本質や小栗上野介の功績を、経済の視点から分かりやすく解説。歴史・経済団体向けの講演活動を行い、幕末史を現代の経営や金融の視点から読み解く。

表彰受賞者紹介 (敬称略・順不同)

全法連功労者表彰受賞者

氏名	法人名
中堅 節藏	(株)ナカノ工業

氏名	法人名
松井 恭行	美松工業(株)

県連会長表彰受賞者

氏名	法人名
榎本 年克	大博建築(有)
川口 由倫	(有)半田ステーションホテル
近藤 健一	(有)あいちリネン
鈴木 裕二	半田自動車工業(株)
中村 宗雄	(株)大進

氏名	法人名
川上 イサ子	(有)与古田産業
久米 宏和	(株)久米電気商会
鈴木 宏司	(株)キョクヨウ
中村 六雄	メモリー(株)
山本 育輝	(株)山本楽器

半田法人会副会長 白羽文彦氏

春の叙勲で 旭日小綬章を受章



このたび、半田法人会副会長の白羽文彦氏が、令和8年春の叙勲において旭日小綬章を受章されました。

今回の受章は、更生保護ならびに産業振興の分野における長年の功績が高く評価されたものです。また「頼まれたら引き受け、受けたからには一生懸命やる」という姿勢のもと、地域や各種団体の役職を数多く歴任してこられました。

さらに、保護司として更生保護活動に携わるとともに、商工関係や地域経済に関わる団体などでも幅広く活動され、地域社会の発展に尽力してこられました。そうした長年の積み重ねが、このたびの栄誉につながったものといえます。



半田法人会においても、白羽副会長には本会の運営と発展に多大なご尽力をいただいております。このたびの受章は本会にとっても大変喜ばしいニュースです。会員一同、心よりお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

〈旭日章について〉

旭日章は、国や地域社会の発展、公共的分野での功績が認められた方に授与される勲章です。白羽文彦氏の受章は、長年にわたる地域貢献と更生保護・産業振興分野での尽力が高く評価されたものです。

新入会員の紹介

2025.12.1～2026.6.30にご入会された法人

支部	事業所	業種名
半田1	(株)フォース	運送業
	(宗)真如院	宗教法人
半田3	衣浦機工(株)	製造業
半田4	(株)国丸	建築業
阿久比	中部外業知多(株)	製造業
	(有)ライトスタッフ	情報通信業
	税理士法人ヴェンティ 知多オフィス	税理士業
	(株)村瀬ホールディングス	不動産業
大府	MsTechno(株)	建設業
	(株)BTB	建設業
	G.B.Z(株)	小売業
東海	ALINS INTERNATIONAL(同)	繊維業
	(株)IXIN	広告業
	(株)一華	葬祭業
	(株)Stella Dream	運動施設業
	TAJAEN(株)	広告業
	(有)ドラッグランド	医薬品(販)
	(株)東海コーティング	建設業

支部	事業所	業種名
東海	(株)東海金属	リサイクル業
	(株)ナカショウグループ	管工事業
	(株)リプロ	防水工事業
	光洋研磨工業(株)	鉄鋼業
	センチュリーシティー投資管理(同)	不動産業
知多	(株)AK	サービス業
	(株)いろは	飲食業
	(株)内田工業	製缶・配管業
	(株)ナガサカ	塗装業
	(株)ムスビメ	不動産業
常滑	(株)Bouquet de fleurs	飲食・小売業
	(株)トウエイセラミックス	窯業
	聖観光(株)	旅客運送業
武豊	(株)AI-Link	結婚相談業
	エムケーテック(株)	鉄工業
美浜	(株)ココマド	建設卸売業
南知多	(株)澤田工業	製造業
	(株)テルニ商店	水産加工業
	南知多未来パートナーズ(株)	観光業

今後のイベント



参加者・来場者を募集します

税制&ライフプランセミナー

開催日 10月6日(火)

会場 東海市芸術劇場

中小企業の優遇税制や最近の税務調査の動向について、実務経験を交えてわかりやすく解説し、税制活用や税務調査への備えなど、知っておきたいポイントを学べる無料セミナーです。



青年部会主催 大交流会

開催日 10月29日(木)

会場 東海市芸術劇場

半田法人会青年部会主催による交流イベントです。会員企業をはじめ、地域の事業者とのつながりを広げ、情報交換や新たな出会いの場となることを目的に開催します。



第7回 絵はがきコンクール

作品展示 11月11日(水)～11月17日(火)

表彰式 11月14日(土)

会場 イオンモール常滑

小学生を対象とした税に関する絵はがきコンクールです。子どもたちが税について考え、絵はがきで表現した作品を展示します。優秀作品の表彰式も行います。



生成AI実践活用セミナーを継続開催

ChatGPTを基本に、会員企業の業務効率化とAI活用を支援



半田法人会では、会員企業の業務効率化とデジタル活用を支援するため、ChatGPTを基本とした「生成AI実践活用セミナー」を月2回のペースで開催しています。講師には常春氏を迎え、生成AIを単なる話題としてではなく、日々の業務で活用できる身近な道具として学べるよう、実践的な内容で継続しています。

セミナーは、半田法人会本部事務局のあるクラシティ3階ミーティングルームを会場とした対面開催に加え、Zoomを活用したオンライン形式でも実施してきました。現在は、月の初めに対面形式の初心者向け講座、月の2回目にオンラインによる中・上級者向けの活用編を行うなど、参加者の習熟度に合わせた構成としています。

対面セミナーでは1回あたり10名程度が参加し、少人数で基礎から学べる機会となっています。オンラインセミナーでは15名から30名程度

が参加し、各自がパソコンを操作しながら、実際の業務に近い形で生成AIの活用方法を体験しています。

これまでの講座では、迷惑メール・詐欺メール対策を入口に、書類作成、文書要約、プロンプト設計、情報収集・分析、画像生成、動画生成、スマホでのAI活用、CodexによるOffice業務効率化まで、幅広いテーマを取り上げてきました。安全に使うための基本から、広報・営業・資料作成に役立つ実践的な活用まで、段階的に学べる内容となっています。

生成AIは、もはや一部の専門家だけが使うものではなく、事業者にとって今後ますます必要となる技術です。半田法人会では、会員企業の皆さまが安心してAIを使い始め、業務効率化や新たな事業展開に活かせるよう、今後も学びの機会を提供してまいります。



開催概要

- 講師：常春氏
- 対象：半田法人会 会員企業
- 基本ツール：ChatGPTを中心に活用
- 開催ペース：月2回程度

- 会場：クラシティ3階
ミーティングルーム
- オンライン：Zoomを活用
- 参加規模：対面 約10名／
オンライン 15～30名程度
- 今後：希望が多ければ継続を検討

これまでの主なテーマ

基礎から実践へ、段階的に広がる生成AI活用

第1回 3月16日 迷惑メール・詐欺メールの最新状況と対策

身近な事例を通して、偽メールの見分け方や安全にAIを利用するための基本を学習。

第2回 3月27日 AI活用による業務効率化・自由質疑応答

参加者の疑問に答えながら、日常業務での活用方法を具体的に紹介。

第3回 4月9日 書類作成・文書要約・プロンプト設計

目的や対象者、文字数、出力形式を指定し、精度の高い文章を作る基本を実践。

第4回 4月22日 ChatGPTを活用した情報収集と分析

ニュースや企業情報を整理し、比較・分析するための依頼方法と確認の視点を学習。

第5回 5月13日 AI画像生成プロンプト講座

イメージを言葉で的確に伝え、業務に使える画像を生成するための表現方法を体験。

第6回 5月29日 AI動画生成セミナー

画像から動画を作る仕組みや、生成AIによる映像表現の可能性を紹介。

第7回 6月11日 スマートフォンで学ぶAI実践活用Part1

写真分析、文章作成、情報整理、アイデア出しなど、スマホでできる身近な活用を実践。

第8回 6月26日 Codexによるオフィス業務の効率化Part1

文書作成、情報整理、表や資料の構成など、定型業務を効率化する考え方を学習。

第9回 7月7日 スマホで学ぶAI実践活用セミナーPart2

初心者を対象に、ChatGPTの基本操作、文章作成、情報整理、メール文・案内文作成、日常生活での活用方法を体験。

第10回 7月27日 Codexによるオフィス業務の効率化Part2

中・上級者を対象に、Codexの基本概要、文章作成、情報整理、調査、指示文の工夫、定型業務への落とし込みをオンラインで学習。

半田法人会では、会員事業所の皆様を対象に、ChatGPTを活用した「生成AI実践活用セミナー」を開催しています。初心者向けのスマートフォン講座から、中・上級者向けの業務効率化まで幅広く学べます。

※ご案内ご希望の方は半田法人会事務局までお問い合わせください。 電話番号0569-22-1251

青年部会活動報告

青年部会主催「第1回 会員大交流会」

東海市芸術劇場

205名が参加、法人会の新たなつながりを広げる



6月24日、半田法人会青年部会主催の「第1回 会員大交流会」が、東海市芸術劇場1階多目的ホールで開かれ、法人会会員や地域の経営者、企業関係者など205名が参加しました。一般企業からの参加も100名を超え、業種や地域、世代を越えた幅広い交流の場となりました。

今回の目的は、親睦を深めるだけでなく、普段は接点の少ない企業や経営者同士を結び、新たな出会いを今後の事業活動へつなげること。法人会の活動をより多くの方に知っていただき、地域の企業間交流を活発にしたいという青年部会の思いから企画されたものです。

会場のスクリーンに示されたルールは、「同じ会社や同業者だけで固まらない」「最低10名以上と名刺交換をする」「良いご縁があれば積極的にマッチングする」の三つ。参加者は料理を囲みながら会場内を行き交い、互いの仕事内容や地域での取り組み、経営上の課題などについて活発に情報を交換。初対面同士の会話も次第に弾み、会場のあちらこちらへ交流の輪が広がっていました。

開会にあたり、牧野克則会長が歓迎の言葉を述べ、青年部会から交流会の趣旨や法人会の活動を紹介。法人会に初めて触れる方にとっても、組織の雰囲気や活動内容を身近に感じられる機会となり、新たな取引や連携につながる可能性も生まれました。

笑顔と活気に包まれた会場には、人と人との出会いが企業や地域の可能性を広げることを実感させる光景が広がっていました。青年部会では、この交流をさらに発展させるため、第2回「会員大交流会」を開催します。



第2回「会員大交流会」のご案内

●日時／2026年10月29日(木) 18:30～20:30

●会場／東海市芸術劇場1階 多目的ホール

会員企業をはじめ、地域の経営者や事業者の皆様とのつながりを広げる交流の場です。新たな出会いや情報交換の機会として、ぜひご参加ください。



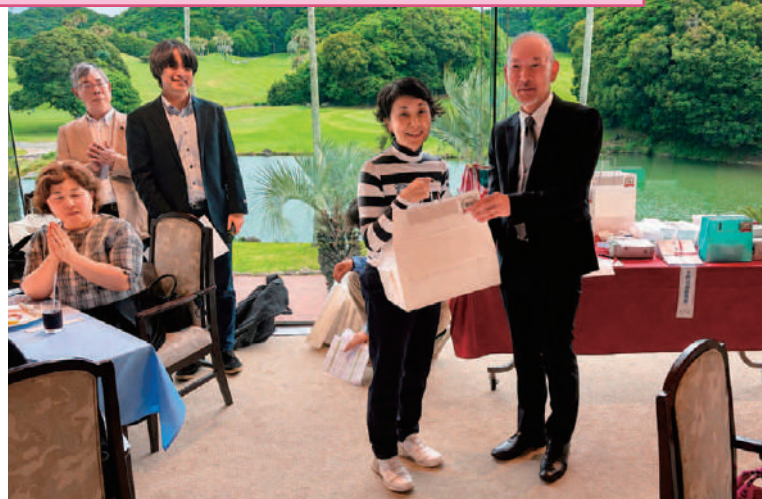
厚生委員会主催 チャリティーレディースゴルフ大会を開催

5月22日、半田法人会厚生委員会主催による「チャリティーレディースゴルフ大会」が、新南愛知カントリークラブで開催されました。

当日は、女性55名、男性43名の計98名が参加し、住友生命Vitalityレディース東海クラシック開催コースとして知られる名門コースで、親睦を深めながらプレーを楽しみました。和やかな雰囲気の中にも各組で熱戦が繰り広げられ、交流と競技の両面で充実した一日となりました。

競技では、女性部門で小笠原伊津味さん、厚生(男性)部門で近藤健一さんがそれぞれ優勝されました。参加者の皆さんは、プレーを通じて会員相互のつながりを深めるとともに、チャリティーの趣旨にも理解を寄せ、意義ある大会となりました。

当日のチャリティー募金は合計99,000円とな



りました。この募金は、9月7日に開催予定の会員親睦チャリティーゴルフで集まる募金と合わせて、大府特別支援学校へ寄贈される予定です。

半田法人会では、今後も会員同士の親睦を図るとともに、地域社会に寄り添う社会貢献活動を通じて、交流の輪をさらに広げてまいります。

第9回ご当地巡りセミナー 阿久比町編を開催

半田法人会事業委員会は2月25日、「第9回ご当地巡りセミナー 阿久比町編」を開催しました。知多半島各地の文化や地域資源を訪ね、歴史や産業への理解を深める本セミナー、今回は阿久比町の鉢の木、マリモファーム、丸一酒造の3か所を巡りました。

当日は50名が参加。鉢の木で昼食をとった後、マリモファームでは自然にやさしい農業への取り組みや農園の沿革について説明を受け、いちご狩りも楽しみました。続く丸一酒造では、酒造りの工程や歴史を学び、地域に根ざした産業



の魅力に触れました。

阿久比町の食・農業・酒造りを実際に見て、聞いて、味わう一日となり、参加者にとっては地元の魅力を再発見する機会に。会員同士の交流も深まり、学びと親睦を兼ねた有意義なセミナーとなりました。

半田法人会では、今後ご当地巡りセミナーを通じて知多半島の歴史・文化・産業への理解を深めるとともに、会員相互の交流の場を広げてまいります。



支部活動報告

大府支部

5/19 事業報告会

大府商工会議所3階 ホール



2/4

社長研修会

株式会社LETO
たけだしのぶ
「見てもらえる求人
で採用は変わる」

東浦支部

5/28 総会

東浦町商工会 研修室
東浦町勤労福祉会館 会議室2
弁理士法人Cita-Cita特許事務所
代表弁理士 林 崇朗氏
「知らないと損する!中小企業
のための“使える知財”入門」

半田第1支部

5/20 事業報告会

半田市医師会健康管理センター
(株)あまの創健 健康管理事業部
部長 菊谷 徹 氏
「「選ばれる」組織づくりに向けた
“健康経営”のすすめ」

東海支部

5/11 事業報告会

東海商工センター 4階 大会議室
黒田太郎 元日本銀行、元愛知県議会議員
「日本銀行の視点で読み解く
「増税時代」の生存戦略」

知多支部

5/26 総会

じろきん本店 2階

1/21 新年講演会

じろきん本店 2階



知多支部では、1月21日、じろきん本店2階において新年講演会を開催しました。講師には、東邦ガス株式会社 知多製造部長の宮地隆之氏をお迎えし、「近年の都市ガス製造工場(知多緑浜工場)の取り組みについて」をテーマにご講演いただきました。

阿久比支部

5/14 事業報告会

阿久比町商工会 3階 研修室

常滑支部

5/15 事業報告会

常滑商工会議所 2階 大会議室

美浜支部

5/12 事業報告会

紅葉屋

南知多支部

5/12 事業報告会

まるは食堂
南知多豊浜本館 会議室
半田税務署 法人課税
第一統括官 山田 慎哉
「税務調査と誤りやすい事例」



半田第2支部

5/19 事業報告会

半田赤レンガ建物

5/19 研修会

半田赤レンガ建物
ピアニスト 鈴木真貴子
解説 松石奉之
「ピアノ演奏のタベ ～ピアノの進化と
ともに変わった音楽の世界～」

半田第3支部

5/12 事業報告会

乙川交流センターニコパル
(有)半田ステーションホテル
代表取締役社長 川口 由倫
「老眼と近視の予防と改善
～カラダの中からキレイになりましょう～」

半田第4支部

5/15 事業報告会

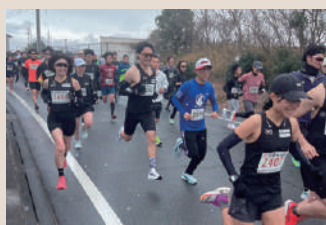
亀崎公民館 視聴覚室

武豊支部

5/28 総会

武豊町地域交流センター
半田税務署 法人課税 第一統括官 山田 慎哉
「税務調査と誤りやすい事例」

1/25 ゆめたろうスマイルマラソン ぜんざい無料配布





表紙説明

海から空へ—
常滑ゆかりの先駆者
瀧田あゆちさん

今号の表紙は、日本航空で活躍し、女性管理職の先駆けとして時代を切り拓いた瀧田あゆちさんを取り上げました。あゆちさんは1932年、名古屋市に生まれ、廻船問屋瀧田家8代目当主の長女として育ちました。

9歳、小学3年生の夏に常滑へ移り、小中学校時代を常滑で過ごしたとされています。

「あゆち」という名前は、愛知県の古名「あゆち潟」や万葉集にゆかりのある言葉に由来すると伝えられています。その名のとおり、地域の記憶を受け継ぎながら、のちに国際社会へと大きく羽ばたいていく人生を歩まれました。

東京大学法学部を卒業後、日本航空に入社。広報業務に携わり、1969年には日本航空初の女性管理職として活躍されました。その後は国際業務にも関わり、新規路線の開設や海外との折衝など、航空会社の発展を支える重要な役割を担いました。女性の社会進出がまだ十分に進んでいなかった時代に、自ら道を切り拓いたその歩みは、まさに先駆者と呼ぶにふさわしいものです。

取材では、あゆちさんが当初は女優を志した時期もあったことや、外交官試験を経て日本航空へ進んだことなど、肩書きだけでは語

り尽くせない豊かな人物像も紹介されました。華やかさと行動力、知性と人を引きつける魅力をあわせ持ち、時代の空気を自分の力で切り拓いていった女性でした。

あゆちさんにゆかりのある「廻船問屋瀧田家」は、常滑市栄町、やきもの散歩道の一角にあります。土管坂や常滑焼の風景が残るまちなみの中に位置し、焼き物のまち常滑らしい風情を感じられる場所です。瀧田家は、かつて常滑を代表する廻船主のひとつであり、常滑焼や醸造物などを海路で運び、人や物、文化をつないできました。旧宅の近くまで海が迫っていたという話からも、常滑が焼き物のまちであると同時に、海運のまちでもあったことがうかがえます。

海路をつなぎ、文化を運んだ瀧田家。そして、空の時代に国際社会へ羽ばたいた瀧田あゆちさん。その歩みには、常滑の歴史と、時代を越えて挑戦する精神が重なります。今号の表紙を通じて、瀧田あゆちさんの先駆的な生き方と、その原点の一つである常滑のまちに、あらためて目を向けていただければ幸いです。

廻船問屋瀧田家

〒479-0836 愛知県常滑市栄町4-75

●開館時間:9:30～16:30

●休館日:水曜(祝日の場合は開館)/年末年始

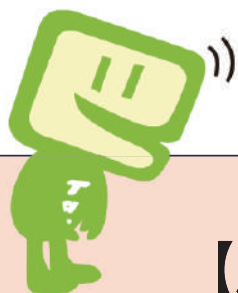
●TEL/FAX:0569-36-2031 ●MAIL:info@takitake.com



税務署からのお知らせ

税務署にお越しの方へ

総合窓口の**受付時間**のお知らせ



令和8年**10月1日**から

月曜日から金曜日（開庁日）

【原則】 9：00～15：00

（上記時間内の来署に御協力をお願いします）

国税庁では、納税者利便の向上等の観点からe-Taxやキャッシュレス納付等によるオンライン手続を提供するなど、国税に関する手続や業務の在り方の抜本的な見直し（税務行政のDX）を進めているところです。

こうした各種オンライン手続の拡充を鑑み、令和8年10月1日以降、全ての税務署で総合窓口における受付時間を原則として午前9時から午後3時とすることとしましたので、御理解・御協力をお願いいたします。

- ※ 総合窓口の受付時間外であっても、開庁時間内（午前8時30分から午後5時）に来署された場合には、対応しておりますが、可能な限り受付時間内の来署をお願いします。
- ※ 税務署に電話で連絡される場合も、お急ぎの場合を除いて受付時間内のご連絡をお願いいたします。
- ※ 総合窓口では申告・申請書等の受理、用紙の交付、納税、納税証明書の交付などを行っております。



国税庁

法人番号 7000012050002

令和8年6月

事業者の皆さまへ



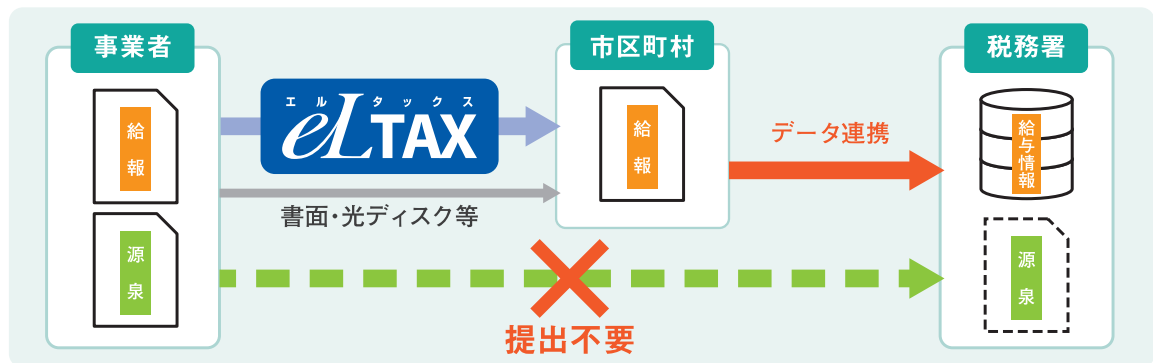
令和9年1月から 源泉徴収票の 提出方法が変わります

改正の内容

令和9年1月1日以後に提出すべき令和8年分以後の給与所得の源泉徴収票については、事業者の提出事務の負担軽減を目的として、給与支払報告書を市区町村へ提出した場合には、税務署へ給与所得の源泉徴収票を提出したとみなされ、それに伴い、提出範囲が給与支払報告書と同じになります（源泉徴収票のみなし提出の特例）。

つまり…給与支払報告書を市区町村へ提出した場合には、

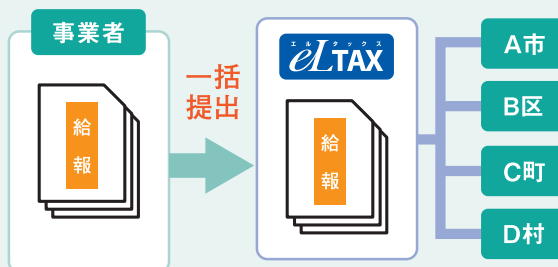
**源泉徴収票を税務署に
提出する必要がなくなります！**



給与支払報告書の提出はeLTAXで、業務負担を大幅軽減！

eLTAXを使えば、各市区町村へ自動振り分け提出！

提出先が多すぎて、
手間もコストも
かかって大変です…！



その安心で、
企業とともに未来をつくる。

DJIDO 大同生命

名古屋南支社/
愛知県名古屋市中区金山1-13-13(金山プレイス7F)
TEL 052-331-3360



企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ



AIG 損保

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!

事業用建物・設備への地震単独補償
New シン・地震保険 企業財産保険
守護震 (ニュープロパティガード)
財物損害補償特約N等

会社で入る医療補償
ハイパーメディカル
(業務災害総合保険・メディカル特約)

企業向け第三者賠償責任保険
ALL STARS
(事業賠償・費用総合保険)

地域社会に貢献する
ビジネスガードAUTO
(法人会の自動車保険)

政府労災の上乗せ補償
ハイパー任意労災
(業務災害総合保険)

個人情報の漏えい事故対策 サイバーリスク対策
情報漏えいガード
(個人情報漏洩保険)

AIG 損害保険株式会社
URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

●AIG 損害保険株式会社
TEL052-857-1400 FAX.052-251-2142
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましてはパンフレット等をご覧ください。取扱代理店・扱者または弊社にお問い合わせください。
(26-073012) (ART)



**アフラックは、1983年より
「法人会福利厚生制度」を受託しています。**

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

「生きる」を創る。
Aflac

〈引受保険会社〉

アフラック 愛知総合支社 法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

